

平成二十九年七月

謹啓 盛夏の候 檀信徒、法縁各位におかれましてはご清  
祥のことと存じ上げます。常日頃より東園寺の護持に關し、格  
段のご厚情を賜り心より御礼申し上げます。今年もお盆のご  
案内を差し上げる時節となりました。是非本紙をご覧の上、ご  
先祖様のご供養をして頂きたいと存じます。

写真は南山和尚(古梁紹岷こりよう じょうみん)、仙台藩四  
大画家の一人東洋、東洋の息子東寅合作の亀画賛です。上部に  
は南山和尚により賛(絵についてのコメント。自作の詩や禅語  
が置かれる。)が記され、亀が三匹描かれています。

印譜の位置から一番の上の亀が南山、真ん中が東寅、下が東洋  
の画であることが分かります。東洋の亀の脇には東洋の筆で



古梁紹岷(こりよう じょうみん)1756 - 1839

「南山尊者の筆意に倣う」とありますので、三者が何処かで興  
に應じてこの作品を制作したのでしょうか。

南山和尚の賛は「三人證龜為鼈」(三人亀を證して鼈と為  
す)。これは『虚堂録』(卷二)にみられる語句で「三人が口をそ  
ろえると亀がすっぽんとして通用する。衆人を惑わすところ  
黒白が顛倒することの喩え」(禅語辞典)「三人が三人ともすっ  
ぽんだと言ってしまうえば、亀もすっぽんになってしまう。三人  
とも誤りだの意。」(禅語字彙)という意味です。芽出たい亀の  
画かと思えば何やら意味深長…。一筋縄ではいかぬ南山和尚  
らしい賛です。

良くも悪くも大衆心理で物事が動いてしまう日本の世の  
中に警鐘を鳴らすかのようなコメントですね。もちろん民主  
主義社会を生きている限り、多数決により私達の生活は左右  
されるのは当然ですが、多数決で決め  
られた事柄が絶対の真実では無いと  
いうことを私達は肝に銘じるべきで  
しょう。

時代は刻々と動き、我々は死に向  
かってまっしぐらの日々を送ってい  
ます。政治家もマスコミも何かしら  
信じられぬ世の中ですが、自分自身を  
しっかり見据え大切な時間を過ごし  
たいものです。他に騙されても自分自

身を自分自身が騙さぬように「看脚下」ですよ！

それではお盆のお参りにて皆様とお会いするのを楽しみにしております。時節柄何卒ご自愛専一にてお過ごしください。

謹白

東園寺 住職 千坂成也合掌

・古梁紹岷(こりょう じょうみん)一七五六―一八三九

南山の名で親しまれる。宝暦六年、相模の出身。江戸東禅寺での修行時代に七代藩主重村公に見出され、後に仙台瑞鳳寺の住持となる。書画に巧みで、東洋、菅井梅関、小池曲江らとの合作も残される。天保十年十一月八日遷化。世寿八十四歳。遺体は遺言により閑上に水葬されたという。

・東洋(とうよう)一七五五―一八三九

江戸時代後期の絵師。宝暦五年生れ。京都で狩野梅笑に狩野派を、また四条派の松村月溪に学ぶ。天保十年十一月二十三日死去。八十五歳。陸奥栗原郡出身。法眼。別号に玉峨、白鹿園。

・東寅(とういん)一七九三―一八五三

江戸時代後期の絵師。寛政五年生れ。四条派。仙台藩四大画家東洋の長男。父東洋、狩野照信に師事。花鳥・人物画にすぐれた。嘉永六年十一月三日江戸にて死去61歳。法橋。字は木星。通称は俊治。別号に長月。



### ○来年は綱村公三〇〇年遠忌

去る6月19日、塩竈港開港恩人伊達綱村公毎歳忌逮夜法要が、伊達家当主泰宗様、塩竈市長佐藤昭様始め関係者にご参集頂き、東園寺にて厳修されました。来年の遠忌に向けて綱村公御木像の制作、綱村公の精神修養の記録とも言える『如幻三昧集』の発行など東園寺主体の記念事業も着々と進んでおります。たくさんの檀家各位や法縁者のご協力には心より感謝申し上げます。塩竈での遠忌法要は平成30年6月17日(日)午後4時に決定しております。御木像協力者の方々すべてにご案内を差し上げます。何卒ご予定に入れて頂きますようお願い申

○阿部久壽氏に本山より褒賞  
先日勇退された前責任役員、元花園会長 阿部久壽さんの長年に亘る東園寺護持の労に報いる為に当山では妙心寺にその功績を報告。この度、本山より褒賞が贈られました。





し上げます。

※『如幻三昧集』伊達綱村公と禅僧の間答や綱村公がことに及んで作った漢詩を集めた書。現在は仙台市博物館所蔵。この度、同館のご許可を得て禅文化研究所で研究、来年の遠忌に合わせて発行されます。法要の記念品となる他、県内の各学校や研究機関に配布する予定です。



## お盆の法要日程



(昨年の精霊迎え法要)

### ○七如来名号開眼法要

- ・ 8月8日午前10時(午前11時頃終了)
- ・ 法要と法話がございます。どなたでも参加出来ます。

・ 軽食を準備しております。

・ 会費 300円

### ○七如来名号(精霊札) 授与

- ・ 七如来名号(精霊符) は8月8日の開眼法要後より授与申し上げます。

### ○お墓掃除 8月8日より12日まで

- ・ お盆の期間が始まる前に墓地の清掃を行いましょう。

### ○お盆期間中の法要

#### 8月12日 午後6時 精霊迎え法要

- ・ 蓮華の形をした蠟燭の灯で御霊を迎えます。法要後は参加者各家に蠟燭を差し上げます。(数に限りがありますので、各家に付き一つとさせていただきます。)

・ どなたでもお参りして頂けます。

#### 8月13日 午前6時～午後5時

- ・ 例年通り、七如来名号(精霊札)を授与します。

・ 喪中の家以外は赤帯の袋に布施と書いて納めて頂ければ結構かと存じます。

#### 8月14日 午前10時 新亡供養

- ・ 新亡の方には改めてご案内を申し上げます。

#### 8月15日 午前11時45分

#### 平和祈願戦没者供養法要

- ・ 戦死病没者の慰霊と平和祈願のお

勤めです。ご自由にご参拝ください。予約などは不要です。

8月16日 午後6時

### 精霊送り法要

・お盆の各自宅にお持ち頂いた七如来名号の総供養です。

・お返し頂いた方すべての家名を住職が唱え供養します。

・どなたでもお参りして頂けます。

・七如来名号は16日午後6時までに返却して下さい。もし返却出来なかった場合は自宅で焼いて頂くか、後日寺に納めて下さい。

### ○盂蘭盆会供養塔婆



一体700円 8月1日より受け付けます。

・通称花塔婆と呼ばれる盂蘭盆会供養塔婆はご自分の墓地はもちろん、他家の墓地にお参りした際の供養のおしるしにお供えください。



### ○お盆のお飾りについて

施餓鬼棚せがきだな

昔は各家にも仏壇とは別に施餓鬼棚が飾られ、ご先祖様をお迎えしました。施餓鬼棚とは成仏しきれていない餓鬼幽霊の為に、施しをする為に設置されるものです。

寺院にて荘厳される施餓鬼棚では、中央に餓鬼飯と呼ばれる大量のご飯を置き、なまりようぐ生霊供と呼ばれる生野菜や、海の産物である昆布や寒天が供えられます。在家の施餓鬼棚では菰の上に蓮の葉を敷いてゆでた素麺やご飯が供えられることも多いようです。施餓鬼棚は餓鬼に

施すという元来の意義からすれば、外か外に近い縁側等に荘厳し、餓鬼が太陽を嫌うことから夕方に

お供えするものです。

しかし、今日は住宅事情等もあり、仏壇の前にお盆のお供物として施餓鬼棚の名残と思われる供物が供えられる場合が多いようです。

元来、施餓鬼の意



味からすると、餓鬼飯等のお供えは家の先祖に供えるというよりは、先祖の代わりに功德を積むつもりで、餓鬼道に落ちた者に供えるものだと思います。ご自分の先祖だけの冥福を祈るのでは無く、広くすべての御霊の安寧を祈ることが大切なのです。

画像は黒川郡大和町旧家の盆飾りです。伝統的な形式をよく残しています。





○参拝者用駐車場  
東園寺の駐車場は庫裏地下、幼稚園前の他に、海岸通り、幼稚園裏、新墓地にございます。お盆中は満車でご迷惑をおかけしますが、心と時間に余裕をお持ち譲り合いの上、ご利用ください。お墓参りや法要以外での駐車場のご利用はご遠慮ください。



これからの行事！  
是非ご参加ください！

## 平成29年度 地蔵流し法要 法要と講演会 参加者募集！

日 時 9月10日(日) 午後1時30分 場 所 壱番館遊ホール  
法 話 浄土宗光照院副住職 吉水岳彦師  
会 費 2,000円(経木塔婆供養を含む)会費納入後不参加の場合は供養料として申し受け、返金は致しません。  
お申込先 各地寺院 申込期限 9月2日〆切(厳守のこと)

【注意事項】 当日塔婆の受付はありません。  
申込寺院に一体1,000円を添えて事前にお申し込み下さい。

※会費には塔婆一体分の布施が含まれています。個々の戒名での供養、他家の塔婆供養をご希望の方は、下記の申込用紙に戒名等を記入の上、申込寺院に1体1,000円を添えてお申し込み下さい。  
当日不参加で塔婆供養のお申し込みも承っております。

### 地蔵流し法要参加申込書

|    |  |    |  |
|----|--|----|--|
| 住所 |  |    |  |
| 氏名 |  | 電話 |  |
| 戒名 |  |    |  |
|    |  |    |  |
|    |  |    |  |

※参加費2,000円には、申込の経木塔婆供養が含まれています。下記は別に申し込む方のみご記入下さい。



# 不動堂大祭

## 芋煮会

平成29年10月14日(土)午前11時

護摩木 500円  
祈禱札 お志



## 寺で婚活!!寺コン13 参加者募集!!

～心と呼吸を調えて！さあパートナーを見つけよう！～

寺コンとは、お寺が行う縁結びの会です。「出会いが無い」「そろそろ身を固めたい。」というあなた！お寺があなたの婚活をお手伝いします！

■募集人数 男女各12名

■募集対象

- 結婚相手を真剣に探しておられる方
- 対象年齢 男女共 20～39歳
- 結婚歴は不問ですが、現在は未婚の方に限ります。
- 結婚生活を維持出来る健康をお持ちの方。

※今回は多くの女性参加者のご意見を参考とし参加年齢を下げました。またこの婚活に2回以上参加されている男性のお申し込みは特別な場合を除きお断り致します。

※参加ご希望の方は早めにお申し込みください。

■日時

平成29年11月12日(日)  
午後2時00分より

■場所 東園寺

〒985-0026 宮城県塩釜市旭町4-1



■申し込み方法

- 申し込み用紙をホームページよりダウンロードして頂き、必要事項を記入の上、東園寺に直接お越しの上、お申し込み下さい。
- 申し込み用紙のダウンロードが困難な方、遠隔地の方はその旨を電話等でお知らせ頂ければ随時対応申し上げます。

■会費

2,000円は申込み時に頂きます。

(キャンセルの場合も返金致しません)

■その他

平成29年11月7日午後5時

- 定員になり次第、締め切らせて頂きます。
- お申し込み時点で、健康状態等を伺う事がございます。何卒御容赦下さい。



【ご注意】

- ※この会は、男女の出会いの場を提供するものであり、確実に結婚のお世話をするものではありません。
- ※フリートークにおける会話は各自の責任と思いやりをもって行ってください。相手を中傷するような発言をされた方は途中退場して頂く場合がございます。
- ※メルアドカードを相手に差し上げても必ず連絡がもらえるわけではありません。ルールや男女交際のエチケットを守りご参加ください。
- ※結婚相手を選ぶ際に大切な情報となる、年齢、職種を当日のネームプレートに明示します。

●スケジュール

- 13:30 受付
- 14:00 本堂にて読経・法話・椅子坐禅  
自己紹介
- 15:00 トーク・タイム
- 16:30 告白タイム！(下記をご覧ください)
- 17:30 終了予定

☆告白タイム！(連絡先交換の方法)

もう一度お話をしてみたいという方のポスト(封筒)に、ご自分の連絡カードを入札するという形で連絡先を相手に伝えて頂きます。カードは寺でも準備致しておりますが、ご自分のお名前とメルアドレスを記入したカードをご準備して当日持参頂いても構いません。

